

2017年11月21日  
アイテック阪急阪神株式会社  
株式会社 OKEIOS

## アイテック阪急阪神株式会社と株式会社 OKEIOS が 業務提携契約を締結

ブロックチェーン技術を活用した医療健康プラットフォームを活用し、  
共同で医療・ヘルスケアデータの利活用に関する事業を推進します。



アイテック阪急阪神株式会社（本社：大阪市福島区、代表取締役社長：浜田真希男、以下、アイテック阪急阪神）と株式会社<sup>オケイオス</sup>OKEIOS（本社：佐賀県佐賀市、代表取締役社長：中村 享有希、以下、OKEIOS）は、医療・ヘルスケアデータの利活用に関する事業を共同で推進すべく、業務提携契約を締結しました。

阪急阪神東宝グループのシステムインテグレータであるアイテック阪急阪神は、医療・ヘルスケア領域において、臨床検査・健診・感染制御支援・電子カルテなど、医療現場の各業務や患者サービスに役立つ各種システムの開発、販売を長年に渡って行ってきました。一方、OKEIOS は、株式会社オウケイウェイヴ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：兼元 謙任）の医療情報事業子会社として、医療・ヘルスケアデータを一元管理できるプラットフォーム「eios.BC」<sup>(※1)</sup>の開発をはじめとする、ブロックチェーン技術や AI 技術を活用した健康情報プラットフォームの研究開発およびサービス提供を行っています。

世界有数の長寿国となった日本では、健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されず生活できる期間）の延伸が大きな社会課題となっています。特に、健康長寿の最大の阻害要因である生活習慣病の予防のためには、医療・ヘルスケアデータの利活用が非常に重要であり、そのためには医療・ヘルスケアデータの情報流通プラットフォームの構築と適切な運用が不可欠です。アイテック阪急阪神は、医療・ヘルスケアデータを利活用した新たなサービスの構築、データ流通基盤事業への進出を検討しており、この課題への取組みについて OKEIOS と目指す方向が合致しました。

この業務提携において、アイテック阪急阪神は、阪急阪神東宝グループにおけるシステムインテグレータとしての信頼や技術、長年に渡り培ってきた医療・ヘルスケア業界での

情報システム関連のノウハウや事業基盤を活用するとともに、OKEIOS は、自らの強みであるブロックチェーン技術応用基盤を活用し、両社が手を取り合い、医療・ヘルスケアデータ利活用事業を推進していきます。

また、この目的をより密接にかつ確実に進めていくため、アイテック阪急阪神は、同社のコーポレートベンチャーキャピタルを通じて、OKEIOS の第三者割当増資を引き受けました。

両社は、医療・ヘルスケアデータ利活用事業の推進により、健康寿命延伸と生活習慣病予防に寄与し、国民の健康増進に貢献していきます。

※1 「eios.BC」は OKEIOS が独自開発したブロックチェーン技術を活用した医療・ヘルスケアデータを一元管理できるプラットフォームです。患者は「eios.BC」アプリを用いて自身の医療・ヘルスケアデータを一元管理し、任意で医療機関に見せることができます。「eios.BC」はマイクロソフトのクラウドサービス「Microsoft Azure」上にブロックチェーン技術を用いて構築されており、患者側への仮想通貨発行によるインセンティブ付与、改竄や不正アクセスに対する高い堅牢性を特長としています。

## ■アイテック阪急阪神株式会社の概要 <http://itec.hankyu-hanshin.co.jp/>

会社名： アイテック阪急阪神株式会社  
代表者： 代表取締役社長 浜田 真希男  
設立： 1987 年 7 月  
所在地： 大阪市福島区海老江 1 丁目 1 番 31 号  
事業内容： 社会システム事業、インターネット事業、医療システム事業、ソリューション事業、システム開発受託事業、技術サービス事業

## ■株式会社 OKEIOS の概要 <http://www.okeios.co.jp/>

会社名： 株式会社 OKEIOS  
代表者： 代表取締役社長 中村 享有希  
設立： 2016 年 6 月  
所在地： 佐賀県佐賀市川原町 4 番 30 号  
事業内容： 医療健康情報プラットフォームの研究開発およびサービス提供

※記載された商品名、製品名は各社の登録商標または商標です。

## ■本件についての報道機関のお問合せ先

株式会社オウケイウェイヴ 経営管理部 TEL: 03-5793-1195 [pr@okwave.co.jp](mailto:pr@okwave.co.jp)  
アイテック阪急阪神株式会社 医療事業本部 TEL:06-6456-5223